



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>


てしごと市に参加しました！

5月21日に行われた「かみじまてしごと市」に、本校音楽部と文化活動部が参加しました。

音楽部はひだまり広場で演奏を披露しました。澄み切った青空の中、音楽部の奏でるステキなメロディーが響き渡り、多くの方に、本校音楽部の演奏を聴いていただけました。



文化活動部は日々の活動で製作した作品を販売しました。手作り感満載の作品を多くの方に使っていただけると幸いです！



県総体に出場しました！

6月3・4日に県総体が開催され、本校からはバドミントン部と卓球部が出場しました。3年生にとって最後の大会になりましたが、懸命なプレーで粘り強く戦い抜くことができました。

【県総体結果】

バドミントン部男子

1回戦 対伊予農業高 1-3

バドミントン部女子

1回戦 対北条高 3-1

2回戦 対新居浜西高 0-3

卓球部男子

1回戦八幡浜高

2-3



(県総体壮行会の様子)

今後は2年生を中心としたチーム作りが各部で行われます。運動部だけでなく、文化部も日々懸命に活動を行っていますので温かく見守っていただけると幸いです！

島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021

弓削高校 教頭 正岡



弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>


高専衛星 KOSEN-1 の電波を受信

高専制度創設 60 周年記念「高専衛星プロジェクト」の一環で、本校学生が自作八木アンテナを使い、2021 年に打ち上げられた KOSEN-1 衛星の電波をキャッチしました。



電子機械工学科 5 年瀬野舞子さんが配布された八木アンテナキットを作成し、情報工学科 4 年井上

裕太さんが衛星の軌道予測アプリや受信電波設定などを担当し、見事モールス信号を受信しました。

衛星は秒速 7 ～ 8km の高速で動いているため、救急車のサイレンの音が変わる原理でもあるドップラー効果が起こります。そのことから実際に衛星が出している電波から少しずらした周波数で調整すると、うまく受信することができました。

実際に本校学生が受信した衛星 KOSEN-1 モールス信号です↓

第 1 回オープンキャンパス
開催のご案内

毎年多くの中学生と保護者の方に、弓削商船高専の魅力を知っていただくオープンキャンパスが開催されます。

開催日は 7 月 22 日 (土)・23 日 (日)、午前と午後の部で計 4 回 (内容は同じ) 開催します。お早めに申込みください。

オープンキャンパス

お申込みはこちら



島おこし協力隊 (魚島離島留学)

人生楽しく

初めまして。5月8日から魚島さざなみ留学のハウスマスターとして活動している大塚です。愛犬の柴犬「イナリ」と一緒に魚島に移住してきました。

東京出身ですが、ここ数年は山口県の離島と広島県の山間の集落で生活をしていました。ずっと飲食店で働いてきて、1番の趣味も料理です。その他に、手芸や釣り、カラオケ、DIYなど多趣味で色々なことに挑戦したい性格です。

さざなみ留学生と一緒に釣りを



遊び、食事など、どのシーンでも「遊び×勉強」という思いで関わって

いきたいです。子どもたちの「やってみてほしい！」を応援して、たくさんのことを経験してもらいたいと思っています。そして、子どもたちが笑顔で過ごせる留学生活になるようにサポートしていきたいと思っています。



島おこし協力隊
大塚 恵

島おこし協力隊 (鳥獣被害対策・ジビエ振興) あたふた日記①「島おこしに出陣じゃあ〜！」

上島町の皆さま「こんにちは」。鳥獣被害対策・ジビエ振興で島おこし協力隊としてやってまいりました藤原です。私は、県内伊予市のかつお節を中心に製造している食品メーカー「マルトモ株式会社」での33年間の務めを経て上島町に移住してきました。

『海の恵みから山の恵み』に携わる仕事への転身となり、奮闘中の毎日です。この『山の恵み=イノシシ』には大きな可能性がみだせそうです。上島のイノシシは他とは一味違う！知る人ぞ知る巷では有名な『かんきつジビエ』。

GWに波間田キャンプ場のジビエ試食会に参加させていただく機会がありました。とにかくユーザーの評価は「大・大・大」の大好評！「ジビエのイメージが変わった」「また食べたい、購入したい」「何より美味しい」との多数の声。ヤル気がみなぎってきた今日この頃です。

とはいえ私は修行が始まったばかりの新米です。各島の捕獲隊の先輩方のようにになれるように、今は上島の赤いツナギのレジェンドに奥義伝授を乞うている真っ只中！早く一人前のハンターにならなければならないと思っています。

自分もツナギを新調しようかなあ…。

地域に貢献できるように一生懸命頑張りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。そして、「いただいた命に感謝」 合掌



島おこし協力隊
藤原 隆司

島おこし協力隊 (公営塾)

島四国を歩いてみたら

今年は4年ぶりに島四国が開催されましたね！私も友人たちと一緒に、観光協会でもらった札所が示された地図を片手にお遍路を歩きました。



島四国とは、真言宗の開祖である空海が修行の場として選んだ四国の八十八か所の寺院を模して、「四国

一周しなくても、弘法大師さまが歩いて得たのと同じご利益がある巡礼道を島にもつくろう」ということで始まった習わしです。

上島町の島四国は、誰が、いつ始めたものなのかは分かりませんでしたが、ご近所・大島の島四国は1807年に島のお医者さんや修験者を中心に創設されました。1800年代初期といえば、フランスではナポレオンがヨーロッパ諸国への遠征を画策するなど勢力を強めていたころ。目をアジアに向けると、現在の中国である清では、次々と近隣諸国を制圧して国

土を広げていたころ。世界の国々が戦争をして血気盛んだった同じとき



▲お接待の目印を見つけるとつい立ち寄りたくなる

に、ここ瀬戸内では平和を願って巡礼道を開いていた人々がいたんだなあ、と感慨深くなります。



ゆめしま未来塾
栗石 まどか